

住友理工、SPORTEC 2024 に初出展 ～運動時の重心移動や姿勢を計測するシステムをデモ展示～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、7月16日（火）～18日（木）に東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「SPORTEC 2024」に初出展します。

当展示会は、「スポーツ人口を増やし、スポーツ競技力向上と健康社会を実現する」をビジョンに掲げ、スポーツを「もっと身近に」「もっと推進する」ことを目的に開催しています。世界中のスポーツ関連企業・団体が出展する、日本最大のスポーツ産業展です。

日本最大のスポーツ・健康まちづくり総合展

SPORTEC 2024

当社ブースでは、独自開発した体圧分布センサー「スマートラバー（SR）センサ」の活用をはじめとした、「スポーツ分野における体動・圧分布・重心・骨格の解析」をテーマに技術・製品を展示します。

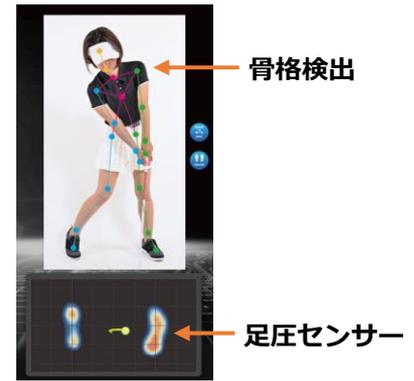
<開催概要>

展示会名	SPORTEC 2024
会期	7月16日（火）～18日（木）
会場	東京ビッグサイト 東展示棟
ブース No.	E3-21-9
URL	https://sports-st.com/

<展示品紹介>

>> 足圧分布センサー+骨格センサー※【初展示】

利用者の重心と姿勢を同時に計測できる、姿勢測定システムです。シート型 足圧分布センサーと骨格検出 AI カメラの組み合わせにより、リアルタイムでの姿勢の見える化を実現します。特に重心移動や重心ブレの見える化は、身体の軸を意識する各種スポーツやフィットネスの上達に有効です。展示会当日はデモ機にてご体験頂けます。



>> 足圧バランス計※

当社が独自開発したセンサーで、立位での圧力分布と重心の移動量を計測できる製品です。立位での体のバランス計測や、足の形状測定も可能です。重心移動量の計測では、高齢者の健康テストから、アスリートの可動域の確認等に活用できるセンサーです。



>> モニライフ™※

当社が独自開発したセンサーを、クッション形状に加工した製品です。元々は、車の運転席シートに設置し、センサーで計測した座面の圧力変化のデータを取得することで、生体情報（心拍成分や呼吸成分などのバイタルデータ）が推定できるように開発しました。クッション型センシング機器による計測データをもとに、激しい運動後の体の回復状態をみることで適切な運動のサポートにつなげます。



>> 咬合力センサー

噛む力（咬合力）を計測するために、小型化、馬蹄形にしたセンサーです。この技術を用いて、医療機器「口腔機能モニター Oramo™-bf」を事業化し、現在歯科業界で活用いただいています。人が噛んだ際の力や面圧分布、噛み合わせのバランスを可視化することが可能で、運動パフォーマンスと咬合力の相関性の検討にも応用が期待できます。



写真：歯科用 口腔機能モニター Oramo-bf
医療機器届出番号：23B2X10022000004

以上

※当展示品は、医療機器ではありません

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>